

伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和5年11月28日（火曜日）

1. 招集年月日

令和5年11月28日(火)

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午後 3時00分

休憩 午後 3時17分

再開 午後 3時18分

休憩 午後 3時21分

再開 午後 3時49分

◎閉会 午後 3時52分

4. 出席委員名

委員長 上野尚徳

副委員長 青木久男

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、栗原恵子、藤原
義春、五味雅美

議長 佐藤弘一

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 大津真琴 局長補佐 釵持潤子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

企画総務統括監 石田勝夫、都市建設統括監 安田昌利、教育次長 瀬尾奈
津子、企画課長 秋山雄一、企画課主幹 猪俣範綱、DX推進・新庁舎整備室
長 澤田勝、DX推進・新庁舎整備室主幹 佐藤研吾

開会 午後 3時00分

○上野尚徳委員長 それでは、少し早いですけれども、全員おそろいですので、始めさせていただきますと思います。

初日の本会議終了後ということで、お疲れかと思えますけれども、重要な委員会ですので、慎重審議のほどよろしく願いいたします。

ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

初めに、富井委員から何かあるかというような話があります。

じゃ、富井委員。

○富井篤弥委員 11月2日の新庁舎建設特別委員会につきまして、大変誠に申し訳ございませんが、自分のミスで無断欠席となりましたことを深くおわび申し上げます。事の経緯としては、私が予定表に書いたもの、11月6日月曜日と書いてしまったのを、それを信じてしまったがために、11月2日の会議を失念してしまったというのが経緯でございます。今後、こういうことが絶対ないように、こういうタブレットに通知がございますので、それをちゃんと確認して、今後こういうことがないようにしっかり努めてまいりたいと思いますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほど、何とぞよろしく願いいたします。このたびは、本当に申し訳ございませんでした。

○上野尚徳委員長 今、謝罪をいただきました。

委員会としまして、数十年に一度、また数十年後の伊奈町にも関わってくる大変大きな影響を持つ委員会ですし、大きなお金も動く重要な委員会だというふうな位置づけですので、今後、富井委員だけでなく、皆さんもう一度気を引き締めて、委員会の慎重審査のほう、よろしく願いいたします。

それでは、続けさせていただきます。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思います。ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○上野尚徳委員長 ご異議なしと認め、許可することに決定します。

それでは、議事に入ります。

初めに、報告事項について、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 それでは、私から報告をさせていただきたいと思えます。

まず初めに、要求水準書（案）の修正についてご報告を申し上げます。

11月2日開催の第17回新庁舎建設特別委員会において、各委員から出されましたご意見等につきまして、検討する旨、ご回答させていただいておりました、適切な労務管理に関する記載及び監視カメラの録画時間につきまして、追記及び修正をいたしました。

資料の2ページ目、ご覧ください。

別紙、修正箇所抜粋版と朱書きされた要求水準書（案）でございます。

まず、適切な労務管理に関する記載につきましては、3ページの第2、本事業における条件、3、関連法令・適用基準等についての(2)関連法令等の⑭に労働基準法を追記いたしました。役場庁舎等整備事業の業務実施に当たりまして、設計者、施工者の責任において確認し、遵守すべき関連法令として労働基準法を明記させていただいたものでございます。

続きまして、監視カメラの録画時間につきまして、こちら4ページの第3、本施設整備の要求水準の5、電気設備計画の要求水準の(13)監視カメラ設置の黒ポチの2個目でございます。「録画時間は2週間程度とすること」としていたものを、「録画時間は2週間以上とすること」に修正をいたしました。

この追記及び修正につきましては、11月16日開催の第2回伊奈町役場新庁舎整備事業設計・施工一括発注に伴う公募型プロポーザル選定審査委員会におきましても説明をさせていただき、追加及び修正について了解をいただいております。

前回、第17回新庁舎建設特別委員会において、各委員から出されましたご意見等につきましての追記及び修正についての報告は以上となります。よろしく願いいたします。

○上野尚徳委員長 ここまでの報告についてご質問がありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか、よろしいですか。

続いて、報告ありますか。

DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 続きまして、11月16日開催の第2回伊奈町役場新庁舎整備事業・施工一括発注に伴う公募型プロポーザル選定審査委員につきましてご報告いたします。

開催の日時につきましては、今申したとおり、令和5年11月16日木曜日、14時から16時ま

で、場所は伊奈町役場全員協議会室にて開催をいたしました。

出席委員は5名、学識経験者1名の欠席がございました。そのほか、事務局ではDX推進・新庁舎整備室から私を含め4名、そのほかCM事業者である山下PMCから2名の出席でございます。

審議の内容といたしましては、公募型プロポーザルの実施要領の確認、優先交渉権者選定基準の決定について、プレゼンテーションの審査方法等についての3点及び11月2日に開催いたしました第17回新庁舎建設特別委員会においての各委員から出されました要求水準書（案）についてのご意見等についての報告と、それに伴う追記及び修正について説明をし、了解をいただきました。

第2回伊奈町役場新庁舎整備事業設計・施工一括発注に伴う公募型プロポーザル選定審査委員会に関する報告は以上となります。

以上です。よろしくお願いいたします。

○上野尚徳委員長 ただいまの報告について、ご質問はございませんか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 よろしいですか。

それでは、発言がございませんので、1つ目の報告事項については終わりにいたします。

次に、その他に移ります。

そのほか何かありますか。

DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 その他の事項といたしまして、今後の流れについてご説明をさせていただきたいと思っております。

既に皆様へ議案が配付されていると思っております。議案第69号 令和5年度伊奈町一般会計補正予算（第6号）において、役場庁舎建設事業の継続費として、補正予算を60億9,473万円計上させていただいております。この補正予算案が成立した後、速やかに公募を開始したいと思っております。

この公募の開始の告示において、今後のスケジュール等をお示しいたしますので、それまでは非公表とさせていただきますが、大まかな形で申し上げますと、まず公募の手続を速やかに開始した後、参加の資格確認申請書等の提出を受け、それを受け付け、資格審査のほうを行います。参加資格の確認が取れた事業者につきまして、後日、希望事業者と共創対話を行います。ここまでは、年度内に実施する予定でございます。

新年度に入ってからですが、技術提案書の提出やV E提案を受けまして、技術対話等を行い、提案書の技術的な確認、V E提案の採否などを行います。その後、プレゼンテーション等を行い、優先交渉権者を選定するわけですが、9月議会に契約締結の議案を上程したいと思っておりますので、夏頃、プレゼンテーションを行いたいと考えております。

具体的な日時につきましては、参加する企業者数、また先生方の予定等、そういったものを勘案して、日程のほうを今調整させていただいているところでございますので、告示までにはまたそこら辺を詰めて、告示のときにはきちんとお話しできるようにしたいと思っております。

公募手続を開始する旨の告示があるまで、こちらの大まかなスケジュールにつきましても、非公表ということをお願いしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

事務局からは以上となります。

○上野尚徳委員長 ありがとうございます。

ただいまの報告、こちらの報告なんですけれども、質疑等ありませんでしょうか。

よろしいですか。

藤原委員。

○藤原義春委員 今、大まかなスケジュールの発表がありましたので、1つ確認なんですけど、夏頃にプレゼンが行われるということなんですけれども、それで割と時間的には間に合うものというふうに解釈してよろしいのでしょうか。お願いします。

○上野尚徳委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝D X推進・新庁舎整備室長 今のところ、各事業者のサウンディング等を行った中で、ぎりぎりではあるが不可能ではないというような形でお話を伺っておりますので、このスケジュールで行っていきたいと考えております。

○上野尚徳委員長 藤原委員。

○藤原義春委員 分かりました。ありがとうございます。

○上野尚徳委員長 ほかにございますか。

青木副委員長。

○青木久男副委員長 ただいまの中で、公募の開始まで非公開としてほしいということでございますので、もう少しその内容、内容というか、どこからなのかはっきりと聞いておかないと、私たちも困っちゃうので、お願いします。

○上野尚徳委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 公募の開始が、議決後、速やかに決裁を取りまして、12月中旬頃には公募を開始したいというふうに考えております。質問等を受け付けまして、1月末から2月上旬までに参加資格、各事業体の資格があるのかどうかというのを検討させていただくというような形になるかと思っております。

その後、共創対話、こちらは我々がこういったものを造りたいんだ、こういったところに気をつけてほしいというような、そういったこちらからの要望を伝える、そういうような共創対話というのをを行う予定でございます。こちらにつきましては、参加する事業者全てというわけではなくて、希望する事業者と対話をするような形になるかと思っておりますが、参加予定の事業者は、多分大体のところを手を挙げてくるのではないかと考えております。この共創対話のところまでが今年度中に行う予定でございます。

4月に入りましてから、技術提案書、こちらは各事業者からの技術提案という形で、こういったものをやりたいというようなお話であったりとか、VE提案、こちらはバリューエンジニアリングと申しまして、こういった手法を取り入れると安くなりますよとか、同程度のもので、安くする方法がありますよとか、技術的なものと価格的なもの、そういったものの提案を事業者から受け付けまして、それが要求水準書の条件をクリアできるのかどうかと、そういったものをCM事業者、または大学の先生等とお話をさせていただいて、採否を決めていくというような手続を取ります。

その後、プレゼンテーション等を行っていくような形になるかと思っておりますので、こちら辺の日程につきましては、参加する企業数と、あと先生方の予定によって前後することがございますので、大体6月前後ぐらいかなと考えているところでございます。

以上です。よろしくお願ひいたします。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 私が伺ったのは、いわゆる先ほどの発言の中で、ここからは非公開とさせていただきます、いつから、その非公開が解けるのはいつなのか、その2点なんですけれども。スタートと、ずっとじゃないでしょう。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 すみません。告示の開始したときには、この日程を公表するようにいたしますので、そこまで、今の段階から議決後、告示するまでの時間、非公表という形でお願ひいたします。

以上です。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 分かりました。

その共創対話とか、いろいろありまして、当委員会でもた来年の4月までというんではなくて、逐次、例えば次の議会には経過説明ということで、さらに進んだものを報告してもらえるのかどうか、伺います。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 委員会で、状況については全てお知らせするようにいたします。

○上野尚徳委員長 青木副委員長。

○青木久男副委員長 了解しました。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

五味委員。

○五味雅美委員 この委員会の進め方なんですけれども、資料をできるだけ事前に、今日みたいに少ない資料はいいんですけれども、結構膨大なときもあるんで、ほとんど目を通さないで話聞いて、それについて論議ができないで終わっちゃうというケースもあるんで、もし見られる部分、もちろん見られる部分でいいんですけれども、できるだけ事前に見せてもらえないかということと、もう一つは、委員外の議員にも見られるように、それは終わってからでもしようがないかもしれませんが、そういったことはできないかどうか。

○上野尚徳委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○澤田 勝DX推進・新庁舎整備室長 そちらにつきましては、委員長のほうでどうするのか、委員会の中で決めていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

○上野尚徳委員長 そこに関しましては、また後ほど議論させていただこうかなと思いますので。

○五味雅美委員 お願いします。

○上野尚徳委員長 ほかにありますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。

じゃ、今ありましたスケジュールにつきましては、告示されるまでは情報の出し入れ、かなり注意を払っていただきますようお願いいたします。非公開にしてほしいということですので、お願いいたします。

ほかはよろしいですか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 大丈夫そうなので、次回の日程について協議したいと思います。

原則、定例会の初日に開催することとなっておりますので、次回の開催は3月定例会の初日に開催するということによろしいでしょうか。

[「異議なし」という人あり]

○上野尚徳委員長 大丈夫ですか。

途中あるようでしたら、また言ってもらえれば検討いたしますので、原則としては3月定例会の初日ということにしたいと思います。

執行部もよろしいですか。

[「はい」という人あり]

○上野尚徳委員長 ほかに何かございますか。

[発言する人なし]

○上野尚徳委員長 ないようですので、ここで執行部の退席をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

休憩 午後 3時17分

再開 午後 3時18分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

先ほど、五味委員のから話がありました事前の資料提出の件なんですけれども、そういったことに関しまして、執行部と副委員長と事前に、先日、取りあえずそういった形で議論をいたしました。取りあえず結論といたしましては、委員会に出てくる資料というものが一番最初に出てくるべきということで、原則、基本的には委員会にまず資料を提出していただく。そのほかの議員に関しましては、委員長報告が終わったタイミングで資料を公表するというので進めようということになっております。

事前の資料の部分が、もらわないという前提ですので、例えば当日、今日みたいな形で委員会を開いたときに、このタイミングではまだもうちょっと研究しなくちゃならないよという話であれば、改めて別日に、今のお話じゃないですけれども、3月の定例会のタイミング

じゃなくて、前倒しでもう一度委員会を開こうと思います。委員会で最初に資料が出てくるというところを優先させて、そのようにすべきだろうというふうなことになりました。

これに対して、ご意見等がありましたら、伺いたいと思います。

五味委員のほうから。

○五味雅美委員 例えば今日の、まず委員長報告の後ということですがけれども、例えば今回の場合には、最終日、12月12日の委員長報告ということになりますかね。

○上野尚徳委員長 あくまで本会議で報告した後ということですので、今、五味委員がおっしゃったとおり、今の予定では最終日の委員長報告の後に公表すると、全議員に公表するというので進めたいと思っております。

五味委員。

○五味雅美委員 あと、もう一つは、この委員会のメンバーについて、事前のというのはどうなんでしょうか。難しいんですか。例えば今日のテーマがありますよね。今日のテーマについても、例えば議案と同じように1週間前に見られるとか。

○上野尚徳委員長 ほかの議員もということですか。ここのメンバー。

○五味雅美委員 外には出せないという、それは委員長報告の後ということでしょうから。委員のメンバーについてですね。

○上野尚徳委員長 暫時休憩させてください。

休憩 午後 3時21分

再開 午後 3時49分

○上野尚徳委員長 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

先ほど来、いろいろと議論、話が出てきました資料の事前配付の件なんですけれども、当面資料の事前配付はなく、委員会で初めて資料を提出してもらおうと思います。これから受注関係があるので、情報の出し入れ、慎重にやらなくてはいけないので、委員会で初めて資料を提出してもらって、その資料に対して執行部に説明をしていただくということにしたいと思います。

その上で、当日議論ができない、研究だとか調査の時間が必要なのという関係もあると思いますので、そのときはそのように発言していただいて、日を改めて委員会を開催したい

と思います。

まずは、ちょっとその方向で進めていきながら、また違う案があったり、不都合があれば、また変えていきたいとは思いますが、そういったことでよろしいでしょうか。

〔「はい」という人あり〕

○上野尚徳委員長 それでは、そのように進めていきたいと思えます。

そして、続いてなんですけれども、先ほど情報を公開しないでほしいというような話が執行部からありました。それに対しまして、傍聴人がいる場合があります。その傍聴人に対する対応をどのように考えたらいいかということ、議題にしたいと思うんですけれども、どなたかご意見。

藤原委員。

○藤原義春委員 執行部のほうで情報を非公開にしたいという場合は、あらかじめ傍聴者に、委員長からこの場からは退席してくださいと指示されるのが、一番適切かと思えます。

○上野尚徳委員長 藤原委員から意見をいただきました。非公開のものがこちらで報告される場合に関しましては、傍聴人にも退席していただいて、あくまでこの委員だけで報告を受けるといった意見です。

こちらで進められればと思うんですけれども、よろしいでしょうか。

〔「はい」という人あり〕

○上野尚徳委員長 分かりました。そのように決めさせていただきたいと思えます。

ほかに何かありますか。

〔発言する人なし〕

○上野尚徳委員長 それでは、本日予定された内容は全て終了いたしました。

閉会の前に、副委員長より挨拶をお願いいたします。

○青木久男副委員長 冒頭、委員長から話がありましたとおり、今日は初日の本会議、朝から大変お疲れのところ、最後の委員会に出ていただきまして、大変ありがとうございました。

○上野尚徳委員長 以上をもちまして閉会といたします。お疲れさまでした。

閉会 午後 3時52分